

EYスタートアップカンファレンス 福岡開催 ～東証グロース市場上場維持基準 100億円を見据えた企業の在り方～

EY新日本有限責任監査法人

スタートアップが成長をつかむ！ 東証グロース市場の最新トレンドと戦略を徹底解説

東証グロース市場の上場維持基準見直しにどう備えるか――

本セミナーでは、上場準備会社の上場前後における成長戦略のヒントをご提供します。SMBC日興証券より主幹事証券会社の立場からM&A活用によるIPOやスイングバイIPOを解説いただきます。また、ビジネスブレイン太田昭和からはM&A後にさらに成長するための人事制度などを解説いただきます。そして、EY新日本有限責任監査法人は成長戦略としてM&Aを活用する際の会計論点やIPO準備会社が考慮すべきポイントについて解説いたします。

■ 日時：

2026年2月5日(木)
14:00～17:00(受付開始13:30)

■ 定員：30名

■ 受講料：無料

■ 対象者：上場準備企業のCEO、CFO、管理担当責任者

■ 開催場所：

SMBC日興証券株式会社
福岡支店ホール
<https://www.smbcnikko.co.jp/service/office/352/access.html>
福岡県福岡市中央区天神1-10-20
天神ビジネスセンター 4階

■ 主催：

EY新日本有限責任監査法人

■ 共催：

SMBC日興証券株式会社
株式会社ビジネスブレイン太田昭和

■ お申し込み期限：

2026年2月2日(月)
※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

■ 備考：

同業他社、コンサルティングファームなどの方のご参加はご遠慮願います。
プログラムは、変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

スケジュール

開会のごあいさつ	
14:00 ～14:05	株式会社ビジネスブレイン太田昭和 執行役員 西日本統括本部 西日本営業統括部 統括部長 瀧本 光明 氏
東証グロース市場の上場維持基準の見直し-その背景・目的と今後の対応-	
14:05 ～14:20	EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター IPO地区戦略室 シニアマネージャー 公認会計士・公認不正検査士 井本 賢治
IPO準備企業のためのM&A活用の留意点とスイングバイIPOのポイント解説	
14:20 ～14:55	SMBC日興証券株式会社 第二プライベート・コーポレート・アドバイザリー部 ディレクター 國司 卓志 氏
14:55 ～15:05	休憩
スタートアップ経営者が知るべきM&Aの会計論点とIPO準備への影響 -のれん償却やアーンアウト条項などのM&Aに係る最新論点-	
15:05 ～15:40	EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター IPO地区戦略室 マネージャー 公認会計士 吉村 浩佑
人的資本経営の視点で見るIPOとM&A -成長戦略実現までの課題と対応について-	
15:40 ～16:15	株式会社ビジネスブレイン太田昭和 アカウンティング・コンサル本部 人事コンサルティング事業部 マネージャー 社会保険労務士 帆足 貴宏 氏
閉会のごあいさつ	
16:15 ～16:20	EY新日本有限責任監査法人 西日本事業部福岡事務所 企業成長サポートセンター IPO地区戦略室 パートナー 宮本 義三
16:20 ～17:00	講師との名刺交換会

登壇者紹介



SMBC日興証券株式会社 第二プライベート・コーポレート・アドバイザリー部 ディレクター 國司 卓志 氏

2007年日興コーディアル証券入社。リテール営業を経験したのち、2015年SMBCベンチャーキャピタルへ出向。ベンチャー企業への投資業務に従事。シードステージからレイターステージまで幅広い業種の企業へ計14社の投資を実行、現在8社EXIT。2018年より現職。

主な案件実績：セーフィー、エッジテクノロジー、雨風太陽、グッピー、jig.jp、ジーネクスト、ブリッジインターナショナル、他複数の案件をIPO実務担当者として遂行中。



株式会社ビジネスブレイン太田昭和 アカウンティング・コンサル本部 人事コンサルティング事業部 マネージャー 社会保険労務士 帆足 貴宏 氏

大学卒業後、都市銀行へ入行し製造業、流通業等さまざまな中堅・中小企業の経営支援に従事。その後外資系保険会社での法人営業を経て、2009年にコンサルティング業界に転職。経営改善計画策定、人事労務諸制度の構築・運用を支援領域とし、マネジメント層向けの研修や中小企業診断士養成講座講師も行った。組織再編時の内部体制再構築等、変革期の組織・人事課題のコンサルティング得意とし、2025年より現職に従事する。



EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター IPO地区戦略室 シニアマネージャー 公認会計士・公認不正検査士 井本 賢治

2006年にEY新日本有限責任監査法人に入社。
ライフサイエンス、ソフトウェア、自動車製造業、資源・エネルギー業、電気・ガス等、さまざまな業種の法定監査業務、株式公開支援業務および内部統制構築支援業務に従事。
法人内のライフサイエンスセクターナレッジ、Oil&Gasセクターナレッジ、ソフトウェアセクターナレッジ、建設セクターナレッジに所属。



EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター IPO地区戦略室 マネージャー 公認会計士 吉村 浩佑

2015年に新日本監査法人(現EY新日本有限責任監査法人)へ入所。
地方銀行・ファンド運営会社を中心に、小売・サービス・製造業など幅広い業種の会計監査および内部統制監査を担当。さらに、企業成長サポートセンター IPO地区戦略室にて上場準備企業向けコンサルティング、IPO支援等、地域の成長企業支援にも注力。

グロース市場の上場維持基準の変更が予定されている中、IPOを目指す企業にとってM&Aの活用は成長戦略の重要な選択肢の一つです。IPO準備段階でのM&A活用のポイントや留意点を解説するとともに、スイングバイIPOの仕組みやメリット・デメリット、事例をご紹介します。

IPOやM&Aにより成長戦略を実現する上で、少子高齢化による人手不足の中では、いかに自社の人財の価値を引き出せるかが重要な成功要因です。また投資家やM&A市場からも企業価値として「人的資本」が注目されています。今回はIPO、M&Aの活用において留意すべき問題や対応策を、人的資本経営の視点でご紹介します。

東証グロース市場の上場維持基準見直しについて、制度変更に至った背景・概要から市場へのインパクトまでを解説します。さらに、IPO準備会社や証券各社の足元の動向や、基準変更が上場企業に及ぼす具体的な影響と、求められる実務対応のポイントについても詳述します。

成長戦略の一つとしてM&Aの活用を検討する企業が増える中、M&Aが決算に与える影響を正しく把握し、契約条件や事業計画等に適切に反映させることがIPOの成功と成長には不可欠です。M&Aのフェーズごとの会計論点について、近年議論が進むのれん償却を巡る動向も交えて解説するとともに、IPO準備会社が考慮すべきポイントをご紹介します。

お申し込みについて

お申し込み先

以下の専用ウェブサイトからお申し込みください。

ey.com/ja_jp/media/webcasts/2026/02/ey-assurance-2026-02-05

お問い合わせ

EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター 事務局

Email: bd-one@jp.ey.com

*お申し込みによってお知らせいただいた皆さまの個人情報につきましては、当セミナーの運営にかかる事務に利用させていただく他、EY新日本有限責任監査法人、EY Japanのメンバーファーム^{*1}、SMBC日興証券株式会社および株式会社ビジネスブレイン太田昭和で共有させていただき、今後実施する説明会、セミナー、勉強会、研究会、発刊書籍および業務内容などのご案内をさせていただく目的以外には使用いたしません。個人情報の管理は、EY新日本有限責任監査法人プライバシーポリシー^{*2}、SMBC日興証券株式会社「個人情報保護方針(個人情報の保護に関する基本方針)^{*3}および株式会社ビジネスブレイン太田昭和「個人情報等のお取り扱い」^{*4}にのっとって、EY新日本有限責任監査法人、SMBC日興証券株式会社および株式会社ビジネスブレイン太田昭和が責任をもって行います。

*1 ey.com/ja_jp/about-us/ey-japan *2 ey.com/ja_jp/legal-and-privacy/ey-shinnihon-privacy-policy

*3 www.smbcnikko.co.jp/hogo/index.html *4 www.bbs.co.jp/privacy/